

令和8年2月8日執行

岐阜県第1区

衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報

岐阜県選挙管理委員会

この公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷して作成したものです。

国民との約束を、全力でやり抜きます！

「ひとどまんなか」

日本、そして岐阜は、歴史・文化・自然を見ない急速な人口減少問題に直面しています。国家や政策の土台は「人」です。この静かなる有事の解決に、早急に取り組まなければなりません。岐阜の力は「ひとのちからの合計」であることを忘れずに、「緩和（人口減少を食い止める）」「適応（人口が減っても力を維持・強化する）」の両面から、少子化による人口減少という不都合な真実への対策に全力で取り組んでまいります。

「すべての女性が社会の戦力」

私たちが誰もが当たり前に人生を生きたいと願っています。女性がこの国の、そして岐阜の主戦力として、その能力を存分に発揮できる社会を創りたい。女性の力を最大限に生かせるよう、時代の変化を踏まえた環境整備を進め、明るい日本を再構築してまいります。

「うそのない政治」

私たち政治家の原点は「信頼」です。だからこそ、自らを厳しく律し、その思いや意志を国民の皆様に丁寧に伝えてまいります。

「岐阜市の発展」

2025年4月6日、県都岐阜市の悲願であった東海環状自動車道「岐阜IC」が、ついに開通しました。これにより、物流の効率化や都市間連携の強化が進み、産業の振興や防災力の向上が期待されます。今後は、12月14日に起工式が行われた国道21号線岐阜市内立体事業や国道156号線岐阜東バイパスの整備、名鉄名古屋本線の鉄道高架化事業などにも、より一層注力し、事務の減少や渋滞緩和による生活の質の向上、さらにはストック効果による経済発展を目指してまいります。また、長良川や伊自良川の河川掘削・堤防強化による事前防災対策を進めるとともに、境川におけるJR橋梁部および名鉄橋梁部の事業を着実に推進してまいります。さらに、令和5年の台風7号に伴う大雨により浸水被害が発生した石川田川についても、護岸工事や橋梁工事など、市民の安全と暮らしを守るための河川事業に積極的に取り組んでまいります。

【活動と実績】

■衆議院議員
・所轄委員会：決算行政監視委員会、憲法委員会、消費者問題に関する特別委員会
・議員連盟

和装振興や織維ファッショ、発達障害や医療的ケア児支援など、計21の議員連盟会長を務めており、これまで児童ボルノ禁止法、発達障害者支援法、養子縁組あわせん法、医療的ケア児支援法などの議員立法を手掛けました。しかし、法律は成立して終わるものではありません。その時代の要請や新たな課題に応じて、不斷に見直し、改正していく必要があります。今後は、発達障害者支援法および医療的ケア児支援法の改正に向けて、取り組んでまいります。

■自民党情報通信戦略調査委員会
放送コンテンツの産業の強化・振興、新たな情報通信成長戦略、安心・安全なデジタル空間の実現など、計3つの提言を取りまとめ、政府へ提出しました。

守る 自分が約束したことは、必ず守ります。皆様の生活を守ります。

支える 将来への不安を抱える皆様お一人おひとりを、しっかりと支えてまいります。

聞く 様々な立場の皆様の声に、真摯に耳を傾け、しっかりとお聞きします。

平成10年 郵政大臣／平成20年 内閣府特命担当大臣／平成24年 自民党総務会
平成29年 総務大臣／平成30年 衆議院予算委員長／令和2年 自民党幹事長代行
令和3年 こども政策担当大臣／令和4年 自民党情報通信戦略調査委員会

比例代表も自民党へ

ひとりひとりが日本

J am JAPAN

“3つの柱と9の政策”

1の柱
日本人を豊かにする経済政策
● “集めて配る”より、ます “減税”
減税と社会保障料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します。

2の柱
日本人を守り抜く
食と健康一次産業
エネルギー

● 日本人を守り抜く “NO! 移民国家”
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受け入れと外国人の土地取得を制限します。

3の柱
日本人を育む
教育
人づくり
国家観

● 現場の人へ “現場の人へ”
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働く社会をつくります。

● 食は人の天なり
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給力を高め、国民が決して飢えることのない体制を整えます。

● エネルギーと資源確保が王室線
諸外国も見直しを進める脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。

● 安心医療で健康国家
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えています。

● 子ども一人につき月10万円
0~15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくります。

● 受験戦争から解放
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

● 日本はみんなの家
日本の国力が衰える中で、国際情勢は緊迫していました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

参政党公認

参政党的政策は
こちらへ

比例は参政党 とお書きください。

なるいまゆら プロフィール 1984年生まれ、フェリス女学院大学卒業。3児の母。食の安全を学び自力出産を経験。ゆったりした子育てと自給自足を目指して岐阜県に移住。利権や保身で変わらない時代遅れの政治を変えるため、「投票したい政党がないから自分たちでゼロからつくる」がスローガンの「参政党」から立候補。



公
自由民主党
認

野
田
だ
聖
せい
子

65才

みなさんと一緒に「自民党政治」を変える

裏金問題から発した「政治とカネ」、旧統一協会との癒着そして、維新の国保逃れとスキヤンダルまみれの高市・維新政治。

そして、物価高騰の無策、外交は無策と国民の暮らしは苦しくなるばかり、しかし軍事費は既に9兆円と増額し、社会保障、教育は切り捨て状態。維新は国保料逃れと身を肥やす。

こんな自民党政治を転換して、政治に信頼を取り戻し、憲法9条に基づく外交の力で平和をつくる日本共産党に、あなたの大切な1票を是非ともお寄せください。

「1%に富の集中にメスを入れて国民に富を分配し安心して暮らせる社会を」

消費税はただちに5%、そして廃止に。インボイス制度は撤廃

・財源は借金に頼らず「大企業と富裕層」への行き過ぎた不公平な税制を正せば恒久的な財源は作り出せます。一律5%にすれば、年間約12万円の減税となります。(平均労働者世帯)

時給1500円(全国一律)と、労働時間は週35時間に短縮

・中小企業への賃上げ支援を抜本的に強化。

アベノミクス以降に増えた大企業の内部留保に年2%5年間の時限課税を行い、10兆円を中小企業の賃上げへの直接支援を行います。

「憲法9条にもとづく外交の力で平和を」

トランプ政権によるペネズエラ侵略は国連憲章、国際法違反。

日本政府はロシアのウクライナ侵略には批判したが、トランプ政権には一言も批判しないのは重大です。こんな日本政府の姿勢で良いのでしょうか。

日本共産党は対話と包摂で平和をつくる「東アジア平和宣言」を提唱し、中国との関係も言うべきことを伝え、前向きの打開のために行動しています。

「ジェンダー平等社会実現へ」

一人ひとりの人权、個人の尊重が大切にされる社会に。

差別と分断をあおる極右・排外主義の政治に断固として反対を貫きます。

岐阜1区候補 43歳

みなさんの声、願いを力にして、力いっぱいがんばります。



党Home Page

比例代表の投票は **日本共産党**へ

政党名でお書きください

1982年生まれ 43歳

- ・県立大垣工業卒業
- ・党准県委員
- ・地区委員長代理



中道
改革連合
公認

服部まなぶ
はつと
54歳

1 減税で負担軽減!!
手取りを増やし
家計を守る。 ○ 中道改革連合

● 食料品の消費税、一時0%に
● 物価上昇を超える、働きに見合った賃金水準の引き上げ
● 自動車関係諸税の軽減と簡素化
● 所得に応じた「給付付き税額控除」(消費税還付制度)の導入
● 「130万円の壁」を埋める、就労支援給付制度の導入

2 氷河期世代問題は政治主導で解決
● 低年金状態を補完する制度の設計
● 職業訓練、正規雇用のほか、創業や就農などへの支援

3 中小企業の成長は日本経済の成長
● 創業からの物心両面の経営支援
● インボイス制度の早期廃止
● 納税者権利憲章、関連法の早期制定
● 「下請けいじめ」の根絶
● 中小企業の社会保険料負担軽減
● 起業家教育の実施、充実

包括(インクルーシブ)
社会の実現
● 教育の無償化拡大
● ジェンダー平等、多文化共生社会

医療・介護・福祉の現場で
働く人の待遇改善
● 通勤・通学時間帯の混雑、渋滞の緩和
● 誰もが安心して暮らせる公共交通の整備

本気の政治改革
● 職員の賃金引き上げ、負担軽減
● キャリアアップ、スキルアップの支援
● 平和憲法を活かす議論を進める
● 離職ゼロに向けた取り組みの強化

くらしを真ん中へ!

学歴 1987年3月 岐阜市立伊奈波中学校卒業
1990年3月 岐阜県立岐阜高等学校卒業(第30期)

1990年4月 岐阜大学教育学部入学

1998年11月 岐阜一般公務組合書記長(現職)

2017年11月 連合岐阜・岐阜地域協議会議長

2025年3月 中道改革連合岐阜県第1区総支部長(現職)

服部まなぶの活動情報は こちらから↓

YouTube

Instagram

Facebook

第51回衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

投票日

2月8日(日)

投票時間

午前7時から午後8時まで

一部の投票所では、この投票時間と異なる場合があります。
詳しくは、お住まいの市町村の選挙管理委員会へおたずねください。

期日前投票ができる期間 衆院選：1月28日水～2月7日土

国民審査：2月 1日日～2月7日土

場所や時間など、詳しくは、お住まいの市町村の選挙管理委員会へおたずねください。
宣誓書の事前記入にご協力ください。(入場券に宣誓書が印刷されている場合など)

小選挙区選挙の投票

候補者名
を記入して投票



用紙の色：薄い水色

小選挙区選挙

比例代表選挙の投票

政党等の名称またはその略称
を記入して投票



用紙の色：薄い桃色

比例代表選挙

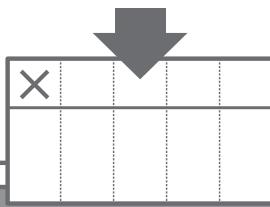
18歳からの選挙



岐阜県の明るい選挙推進イメージキャラクター
鵜飼めいすいくん

国民審査の投票

やめさせた方がよいと思う裁判官の
氏名の上の欄に Xを書いて投票



国民審査

お子様連れでも 投票できます



岐阜県の明るい選挙推進イメージキャラクター
さるばばめいすいくん

